

カーボンニュートラルプログラムシンポジウム

今年4月に名古屋工業大学の大学院博士前期課程にカーボンニュートラルプログラムが新たに設置されました。日本政府が2050年までのカーボンニュートラル達成を宣言し、産業界がさまざまな対応をせまられている中でこれに対応できる人材育成を行うのがプログラムの使命です。

今回のシンポジウムでは学外から2件の招待講演をいただき、カーボンニュートラルの実現にむけてどのようなことが産学官で必要とされているかを学びたいと思います。また、本学のカーボンニュートラルプログラム教員からそれぞれの研究内容についてショートプレゼンテーションを行います。さらに、プログラムで学ぶ学生が各自の研究内容についてポスター発表を行います。

(最新の情報はCNプログラムホームページ <https://cn-neutrality.web.nitech.ac.jp/>をご参照ください。)

日時：12月11日（水）13：30-17：30

場所：名古屋工業大学4号館ホール（ポスター発表はホワイエ）

主催：名古屋工業大学大学院博士前期課程・カーボンニュートラルプログラム

後援：C²-FRONTS（カーボンニュートラルタスクフォース）

参加費：無料

当日の予定：

13：30-14：10 招待講演

山田 直仁 氏（日本ガイシ（株）研究開発本部 CN開発統括部長）

「日本ガイシにおけるカーボンニュートラルに貢献するセラミック技術開発」

14：20-15：00 招待講演

寺井 隆幸 氏（(一財) エネルギー総合工学研究所・理事長（東京大学名誉教授））

「地球温暖化問題とカーボンニュートラル」

休憩

15：10-16：30 プログラム教員によるショートプレゼンテーション

岩本悠宏	磁性流体を用いた水電解技術
青木 睦	太陽光発電システムが大量連系された電力システムの制御
本林健太	イオン液体を利用したCO ₂ 電解還元メカニズム解析
池田勝佳	2次元電極を用いた水電解による水素製造
小林 亮	固体材料の分子動力学シミュレーション
岸 直希	有機系材料の熱電変換応用
中山将伸	ベイズ最適化による蓄電池材料の性能最大化と探索効率化

長谷川豊	水平軸風車ロータに及ぼす流入風乱流特性の影響
石井陽祐	ナノカーボンを利用した太陽光水素生成およびCO ₂ 還元光触媒
川崎晋司	ヨウ素の多段階レドックス反応を利用した水溶液二次電池
佐藤 尚	ピーニング処理を活用した高周波低損失無方向性電磁鋼板の開発
南雲 亮	CO ₂ 分離材料の性能向上に向けたシミュレーションの活用
加藤正史	SiCパワー半導体デバイスの長期信頼性向上技術
谷端直人	全固体電池材料の固体化学に基づいた合理的開発
加藤慎也	シリコン材料の異分野融合と資源循環

16 : 30-17 : 30 プログラム学生によるポスター発表

連絡先 : 名工大・川崎晋司 (kawasaki.shinji@nitech.ac.jp)

参加申し込み : 下記の google フォームから申し込みください。

<https://forms.gle/CjKedtwoeybpHqKD8>

